

# 事務局ニュース

《事務局業務日・時間》月曜日～金曜日(土日・祭日休業)  
午前 9:30～午後 3:30

No.284 2021年7月1日  
NPO 法人富山県腎友会事務局  
〒931-8443 富山市下飯野 70-4  
TEL:076-407-5085  
FAX:076-407-5086  
発行責任者 中 秀晃  
編 集 坂田 祐美  
定価 50 円(会費に含む)

## 「県単独医療費助成」今年度も継続

昨年8月に提出した令和3年度予算要望(5項目)に対する県からの回答書によると、①県単独医療費助成については今年度も継続されることが決まっています。この助成制度のおかげで、私達はほとんど自己負担なく透析医療を受けることができます。

また、②慢性腎臓病(CKD)対策に関する事業についても例年通り予算化されたほか、③透析患者を含む障害者の移動支援については、「市町村が主体ではあるが、県としても予算の確保に努めたい」、④大規模災害対策、⑤医療従事者確保についても、「対策推進、確保に取り組みたい」との回答がありました。

## 第50次国会請願について

今年3月に郵送にて提出した第50次国会請願(腎疾患総合対策の早期確立を要望する請願)は、会期末となった6月16日(水)、衆議院で採択、参議院では審査未了(不採択)となりました。

なお、難病・長期慢性疾病・小児慢性特定疾病対策の総合的な推進を求める請願(JPA)については衆参両院で採択されました。

## 改正障害者差別解消法が成立 ～合理的配慮が民間事業者にも義務化～

5月28日(金)、改正障害者差別解消法が成立しました。これにより障害がある人の移動や意思疎通を無理のない範囲で支援する「合理的配慮」が、これまでの国や自治体だけでなく、企業や店舗などの民間事業者にも義務付けられることとなります。施行日は、準備に時間が必要として、公布から3年を超えない日とされています。

透析が必要な腎機能障害者にとっては、通院に配慮した勤務時間の調整や体調に合った業務量など、働きやすい環境の整った事業所がさらに広がることが期待されます。

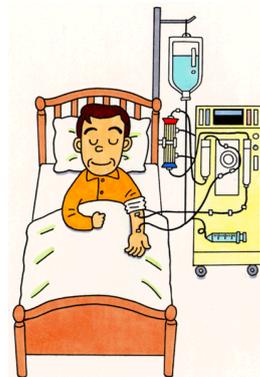


## 2022年度診療報酬改定に向けた動き

4月14日(水)に開かれた中央社会保険医療協議会(中医協)総会において、診療報酬改定に向けた今後の進め方が明らかになりました。

7月から論点整理の議論が開始、9月以降に個別改定項目について審議が行われ、諮問・答申は来年2月頃の予定です。

診療報酬とは、保険診察が行われたときに、医療保険から医療機関へ支払われる治療費のことで、保険で受けられる医療の範囲や価格が細かく決められ、2年ごとに改定されます(例:透析の回数や時間、検査項目やその回数、湿布薬の枚数など)。



## 後期高齢者医療 2割負担導入へ

6月4日(金)、75歳以上(透析患者など一部の障害者は65歳以上)の後期高齢者の窓口負担引き上げなどを盛り込んだ「全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律」が成立しました。

これにより後期高齢者の医療費自己負担は、すでに3割負担となっている「現役なみ所得」以外の被保険者のうち、一定所得以上(※)の窓口負担割合が1割から2割へ引き上げられます。

2割負担の導入は令和4年(2022年)度後半とされ、政令でその施行日および2割へ引き上げられる一定所得以上の対象者の所得基準が定められることとなります。

(※)税所得が28万円以上かつ年収200万円以上(単身世帯の場合。複数世帯の場合は後期高齢者の年収合計が320万円以上)。

## 富山県障害者絵画展作品募集



作品は、10月1日(金)～10月3日(日)10時～17時 アピタ富山店(富山市上袋100番地68)2階西側ホールに展示されます。

1. 応募対象 県内在住の身体障害者
2. 取扱作品 絵画(油彩・水彩等)、版画、はり絵、グラフィック画、パステル画等(※写真、書、鉛筆画は除く)
3. 出 展 一人一作品とし額装仕上げ
4. 応募方法 応募用紙に必要事項を記入の上9月3日(金)までに下記事務局へ

※作品の集荷については、8月以降の事務局ニュースでご案内する予定ですが、お急ぎの方は下記事務局へお問合せください。

〈事務局〉

〒930-0094

富山市安住町5-21 サンシップとやま3階  
富山県身体障害者団体協議会・

富山県障害者社会参加推進センター(担当:南塚)

TEL 076-444-0213 FAX 076-433-4610

※応募用紙は腎友会事務局にもあります※

## 豪雨時の運転に注意

県内も梅雨入りしましたが、全国各地ではこの時期から集中豪雨による被害が危惧されます。

大雨の予報がある場合の運転は慎重に行ってください。車は本来水に弱いほか、走行中は水の深さがわかり難いため、道路が冠水した場合、危険を察知できない可能性が高いためです。

ちなみに、冠水時に走行できる水位は最大30センチまでといわれていますが、10センチ(タイヤ半分程度)でもブレーキが利きにくくなるなどの被害が発生します。なお、浸水水位が30センチを超えた場合は、エンジンが停止する可能性が高く、急ぎ避難が必要です。

また、いわゆるゲリラ豪雨など、運転中に急な大雨に遭遇することもあります。その際は冠水しやすい高架下や立体交差のアンダーパス、橋や川、海岸沿い、急傾斜地には近づかないことが大切です。冠水している場所に侵入してしまった場合は、スピードを出すと水がエンジンルームに入り車が動かなくなる恐れがあるので、水を巻き上げないようにゆっくりと走るようにしてください。

なお、水が引いても、浸水した車は電気系統の漏電による火災の危険性があるので、使用前には必ず整備工場やディーラーにご相談ください。



## 富山県職員採用初級試験のご案内

対象者は身体障害者手帳の交付を受けている、昭和61年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方です。



受付期間が令和3年7月28日(水)から8月18日(水)ですので、受験案内ならびに採用試験申込書の送付をご希望の方は、本会事務局へご連絡ください。

なお、インターネットからの申し込みも可能です。詳しくは富山県人事委員会事務局 任用課へお問合せください。

### 【富山県人事委員会事務局】

☎ 076-444-2166 または 076-444-2167

ホームページ

<http://www.pref.toyama.jp/sections/0300/saiyo.html>

## 訃報

本会元理事の井上隆司さんが6月13日にご逝去されました。

井上さんは平成26年から2年間本会役員を務められ、会の運営にご尽力いただきました。井上さんのこれまでの功労に感謝するとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。



## おくやみ

- 山口 継一 殿 富山労災病院 享年86歳
- 武隈 信一 殿 黒部市民病院 享年70歳
- 佐藤 順 殿 うさかクリニック 享年70歳
- 井上 隆司 殿 元町内科医院 享年68歳
- 山本 隆 殿 元町内科医院 享年62歳
- 政木 一子 殿 あさひ総合病院 享年74歳

謹んでご冥福をお祈り致します